

令和4年度学校評価の分析

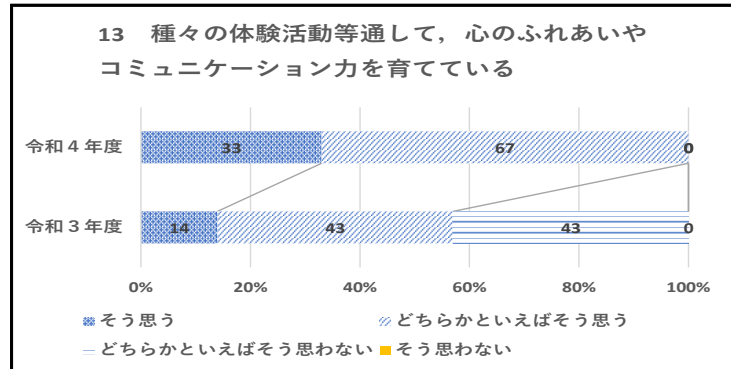
2023/03/01 高原

先般実施しました学校評価の考察ではお忙しい中お世話になりました。C班(教職員担当)の考察がまとまりましたのでお知らせします。

<教職員アンケート>

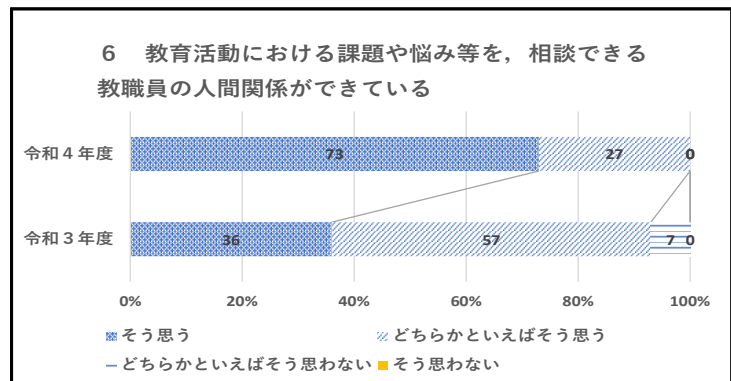
13 種々の体験活動等を通して、心のふれあいやコミュニケーション力を育てている。

コロナ禍で中断していた体験活動が今年度は再開できつつあり、その効果が結果に表れています。次年度も、外部人材を有効に活用しながら一層充実を図っていただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



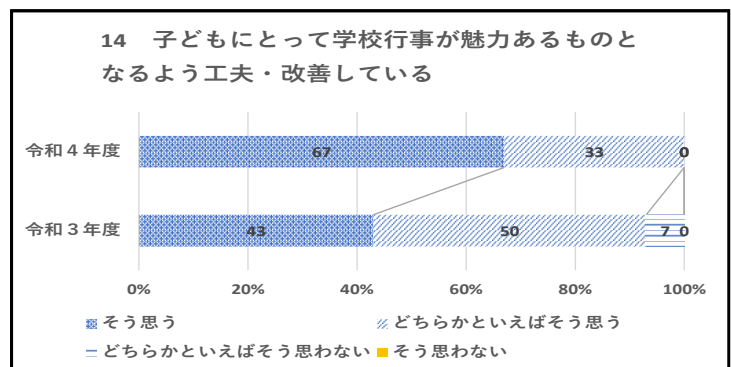
6 教育活動における課題や悩み等を、相談できる教職員の人間関係ができています。

「何でも話し合い、相談できる人間関係」は、校長として最も重視した項目です。今年度の成果として残すことができ、先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、どんなことでも誰かに伝えてみましょう。必ず助けてくれます！



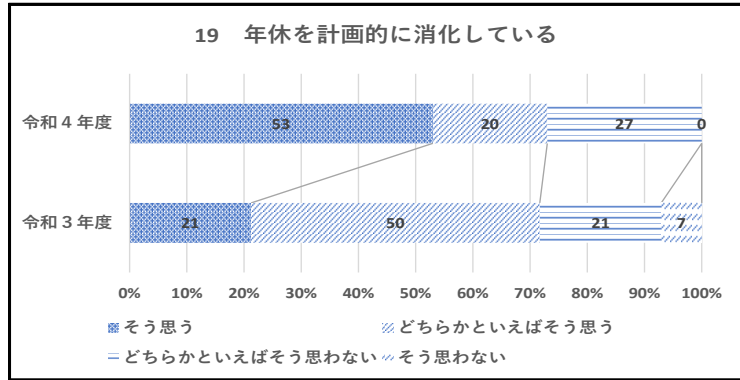
14 子どもにとって学校行事が魅力あるものとなるよう工夫・改善している。

児童アンケートでも、遠足や運動会などの学校行事は「楽しい」と回答しています。それぞれの行事のねらいに沿って児童が楽しくなるような活動を取り入れてくださり、本当にありがとうございました。今後は、児童が主体的に計画・運営できるような集会活動も定期的に取り入れられたらと考えています。



19 年休を計画的に消化している。

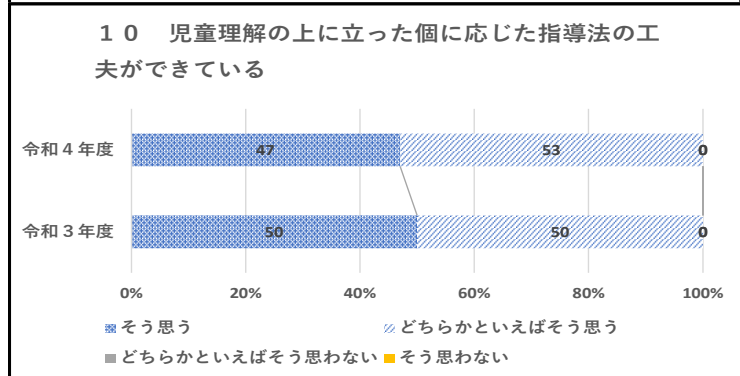
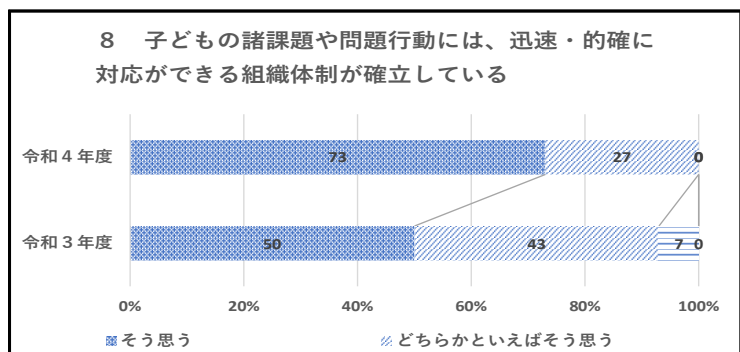
計画的に取得できなかったこと、取得できないほど忙しくさせてしまったことを校長として反省しています。終礼の開始時間を早めたり、研修の時間と兼ねたりするなど、「年休を取りやすい」環境づくりやサポート体制をつくっていきますので、ぜひ「年休を取ると迷惑をかけてしまう。」という意識は無くしていただけたらと思います。



8 子どもの諸課題や問題行動には、迅速・的確に対応ができる組織体制が確立している。

10 児童理解の上に立った個に応じた指導法の工夫ができています。

日々の個に応じたきめ細やかな学習指導や生活指導など大変お世話になりました。特に、「全員の児童は担任だけでなく全教職員が関わっていく。」という視点に立って、様々な課題の解決を図っていただきました。しかし、児童の諸課題や支援の仕方などについて話し合いや共通理解する場が少なかったようです。次年度は、研修計画や終礼等において定期的にも実施できるよう改善を加えたいと考えています。



20 児童目線で施設・設備の安全点検をし、校舎内外の整理整頓に努めている。

安全点検は、日常の点検を含め「安心・安全な学校」のための大切な取組のひとつです。今後も、よろしくお願ひします。また、整理整頓については、児童目線、担任目線、校務担当目線で年度末にかけて行ってください。特に、保管期限の過ぎた紙ファイルや校務パソコンの「disk 1」は整理する必要があります。次年度担当の業務改善にもつながっていきますので、よろしくお願ひします。

